

— 淡路の情報がいっぱい! 生活創造しんぶん —

月刊

# ポケットあわじ



## 癒やしをうみだすゴッドハンド



VOL.172

もくじ

P1 江戸 保さん P2 川上 彰さん P3 北島 庸行さん P4 細川 一郎さん P5 岡 健太郎さん・緑の少年団  
P6 淡路文化会館・淡路消費生活センター・淡路島くにうみ協会からのお知らせ P7.8 淡路の文化活動・イベント情報

### 広間席

### 仏間ランマ



### 日本家屋の魅力を世界に発信



淡路市大谷のすご腕大工の江戸保さんを紹介いたします。江戸さんは淡路島で生まれ育ち、島で大工の腕を磨き、すばらしい日本家屋や和室を作るgodhandsを持っています。

私は江戸さんと国際交流で知り合い15年位になりますが、たまに会うとよく耳の上に鉛筆を載せているのでやっぱり大工さんか〜と思います。

取材時に過去に携った作品の写真を見せていただきましたが、立派な床の間、欄間、茶室、和室など私のうさぎ小屋にはない造作ばかりで、写真を見るだけですごく勉強になりました。

また英語が堪能で海外のワークショップに参加していて、USA、UKの大学の建築学部で指導、実演しています。

江戸さんの紹介で来島したユタ大建築専攻の学生さん達が何度か我が家に民泊した時に、江戸工房でカンナ削りが面白かったと言って、削ったうすーい木片を自慢気に見せてくれました。

世界に向けて日本建築の美しさ、すばらしさ等を発信しながらますます腕を磨く江戸大工さん、国宝のような業師であり、島の宝でありレジェンドと呼べる存在です。(応援隊: 田村ひろ子・米田 静子)



↑ 妙観寺 違イ棚 切りスカシ



← カベ 切りスカシ



80体にもおよぶ手彫りの仏像



千手観音



十二支守り本尊



菩薩坐像



聖観音像



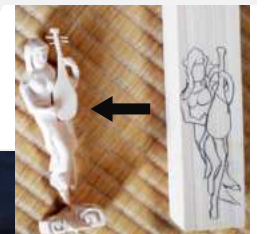
七福神



雲中供養菩薩

仏像を彫るゴッドハンド...

川上 彰さん



ヒノキの角材を丁寧に彫りあげていきます。

8月の暑い日、南あわじ市津井にある元中学校校長の川上彰さんのご自宅を訪ねました。汗をふきふき部屋に入る私たちを迎えてくれたのは80体にも及ぶ手彫りの仏像の数々…。一瞬シーンと心が静まり、辺りの蝉の声も消えてしまうような感覚でした。実際に手に取って拝見すると、そのお顔の表情が何とも言いえない柔和さで、思わずほほえみ返していました。

川上さんは、中学校で技術と理科を教えられ、校長として定年を迎えられる数年前に、思い立って仏像作りを始められました。それまで多くのお寺をめぐり、たくさんの仏像を見て来られたことや、木に触れることが好きだったことからご自分で彫るようになったそうです。

初めの一体は30cmの観音菩薩像で出来上がるまでに約2か月、滑らかで優しい曲線を描く作品で見る人の

心をひきつけます。材料はヒノキの角材で、何種類ものカッターナイフを使い分けながら丁寧に制作されます。中でも目を引いたのが15cmほどで二頭身のかわいらしい十二支守り本尊。生まれ年にちなんだ干支の本尊像で、ご本人いわく「子供がおもちゃ感覚で机に置いといて、触ったり頭なげたりしてもらえるような仏さん」仏像よりも身近なお守りって感じです。その他にも宇治の平等院にあり楽器を奏でたり、踊ったりしている雲中供養菩薩や、阿弥陀様をお守りしている十二神将像など手作りならではの温かみに心がほっこり和みます。

「定年を迎えても、何か趣味をもって、頭の中が真っ白になるような時間を持たなあかん。自分の場合は仏像を彫ることや。」と川上さん。まさに癒やしのゴッドハンドでした。(応援隊:浜田 泰美・安井由美)

# ～癒やしの家具づくり～

atelier KIKa(アトリエ・キカ)

## 北島 庸行さん



ステッキ



オリジナルトレイ



イスと設計図



製作途中のカウンターテーブル



癒やしの家具をつくる  
ゴッドハンド



<atelier K I K A 北島 庸行さん>  
〒656-1317 洲本市五色町鮎原小山田867  
tel/fax 0799-32-1515  
HP : <http://kitajimanobuyuki.com/>



県道66号大谷鮎原神代線の鮎原信号から西へ約1.2 kmのところを少し北へ入った、洲本市五色町鮎原小山田に北島庸行さんのアトリエ・KIKaがあります。

北島さんは神戸のご出身で、篠山市でアトリエを開業して4年の後、2001年に五色町へ移ってこられました。淡路の知り合いに紹介してもらった土地にアトリエと工房、住居を建てられました。当時は島外からの移住が珍しく、大変ご苦労をされたそうですが、現在は地域の町内会役員を務めたり、祭礼にも参加したりして、ご家族4人が地域に根ざして暮らしておられます。

このお仕事は、家具設計(デザイン)から始めて徐々に作る方へ転換していかれたそうです。依頼者との対話を通して、家具が使われる空間に融合し、その使われる用途にフィットするのかを深く掘り下げて検討していくので、時間もかかるけれど十分納得してもらえることが大きな喜びだといわれます。工房にうかがった時には、丁度東京・青山のギャラリーと飲食を兼ねた店舗から注文のあったカウンターテーブルを製作しておられました。

「KIKa(キカ)」という名前は、「木華(きか)」からきています。木に魂を込めて手加工をしていくと、木への想い

が具体的な形となって現れてくる。すなわち、木への想いの「昇華」・・・。

北島さんは、木工を生業とする『木工家』と呼ばれます。(※)依頼者にいろいろな負担をかける分、誠心誠意気持ちを含めて長持ちする家具をつくり、喜んでいただく。量産品との差別化を常に意識しながらやってこられたとのことでした。

これからは、手間(手数)をかけながら、さらに密度(濃度)を高めるとともに、大きなものに挑戦し、海外も視野に入れた家具づくりをしていきたい。また、「自分でなければできないもの」(芸術性)の部分も拡げて行きたいとも語っていただきました。

北島さんの作品は、個人邸だけではなく、店舗や公共施設にもたくさんあり、ホッと心安らぐ雰囲気その空間に作り出し、利用する人たちに癒しを与えてくれています。皆さんも是非五色のアトリエを訪ねて”癒やしの家具たち”に触れてみてください。(応援隊:中田 浩嗣)

※文献:一生つきあえる木の家具と器:関西の木工家26人の工房から一京都・大阪・滋賀・兵庫ー西川栄明著 誠文堂新光社(2012)





枕には正しい寝姿勢を助ける役割があります。

快適な枕をつくります



自分にあった枕をオーダー



頸椎の高さなど7カ所をレーザー測定器で測定



測定値と身長や体重を入力し、データをもとに枕を作成



枕の中身素材を選択。実際に寝て使い心地を調整。



自分の体におおとるからよお眠れるわあ (-)zzz



### 「眠り」＝「癒やし」

あなたにとっての「癒やし」は？と聞かれて多くの人が「眠り」と答えるのではないのでしょうか？眠りと言えばふとん。南あわじ市の細川ふとん店を訪ねました。

色とりどりのふとんの山に負けずに目に飛び込んだのは「オーダー枕」のコーナー。社長の細川一郎さんは「値段が高い・安いとかでなく、自分にあう枕が大事。」と言います。学校や病院で行う身長を測る要領で頸椎の高さなど7カ所をレーザー測定器で測定します。そしてその測定値と身長や体重を入力して、オーダー枕を作成します。枕の中身素材(シルクわた、そば殻、ソフトパイプetc)は好みで選択できます。その素材を足したり減したり。店のベッドの様々な敷ふとんで実際に寝てさらに使い心地の調整も。およそ25分でほぼ完成だそうです。



家でつかってからも何度でも調整OKで、なんと10年間無料調整可です。細川さんは「枕には正しい寝姿勢を助ける役目がある。立っている時の自然な姿勢がとれる枕が理想的。」と言います。理想的な「眠り」＝「癒やし」かも知れませんね。価格で枕の善し悪しを判断していたM応援隊は、ちょっと反省しました。

ほかにも今注目されているのが長距離運転のドライバーを助ける「トラック用のオーダーふとん」です。ロコミでその良さが広がって遠方からも注文が入るそうです。

さらに心を動かされたのが、「綿ふとんの打ち直し」。重たくて使えないと粗大ゴミ扱いされがちな木綿ふとんですが、思い入れのあるふとんを大事にしたいというお客さんがいる限り打ち直し(リフォーム)を続けたいという細川さん。75才のベテラン細川武男会長の打ち直しの技術を継承していきたいと語る細川さんの心にさらに「癒やし」を感じました。

(応援隊:村上 紀代美・坂本 厚子)

淡路島の綿布団打ち直し工房 ホソカワ  
TEL 0799-45-1945 定休日: 水曜日  
HP: www.hosokawa-futon.jp  
南あわじ市山添82

★約25分でほぼ完成★10年間無料調整可

心の癒やしも加えた  
施術を心がけています。

# ゴッドハンドの施術で癒やされる...



南あわじ市湊から津井に向かい、津井地区に入る手前を海岸沿いに少し進んだところにある「鍼灸マッサージ トラ吉」を訪ねました。道路沿いに案内表示があり、わかりやすいところです。この施術所をされている岡健太郎さん(40才)はとてもイケメンで、気さくな好青年でした。岡さんは小学校5年生の夏、脳腫瘍のために目が全く見えなくなりました。その後盲学校に通い18才の時にあんま・マッサージ、その後も勉強を重ね22才の時に鍼灸の国家免許を取得されました。それから修行を重ね、16年前に「鍼灸マッサージ トラ吉」を開業されました。大の阪神タイガースファンなので屋号を「トラ吉」としたそうです。そういえば案内板にもトラの図柄がありましたし、待合室にはタイガースが優勝した2005年のパネル写真が飾ってありました。



施術方針としては「患者さんと気軽に会話を交え、コミュニケーションをはかるなど、心の癒やしも加えた施術を心がけています」と話されていました。また女性特有の様々な症状に対しても、鍼灸やマッサージによる施術で対応されていますが、これは他の鍼灸やマッサージ院でされていない珍しい施術かもしれません。

岡さんは趣味としてマラソンもされています。普段は室内のランニングマシンで走っていますが、伴走者がおれば屋外での練習やマラソン大会にも参加されているそうです。

岡さんは目が不自由にも関わらず、自分自身で作成したホームページを持っています。「様々な症状による詳しい施術などはホームページに書いていますので、ぜひ見ていただきたい」と話されていました。「鍼灸マッサージ トラ吉」で検索すると出てきます。

( URL [http://www.geocities.jp/hkm\\_torakichi/](http://www.geocities.jp/hkm_torakichi/) )

症状やその施術など詳しいことは電話でお問い合わせください。

なお施術は予約制だそうです。

南あわじ市湊1227-2

電話0799-37-2525

(応援隊:田処 吉久)



## 生活創造活動グループ紹介

### 緑の少年団



「緑の少年団」とは、「次代を担う子ども達が、森林・緑を守り育てる」という目的のもと、緑の募金、花壇づくり、木工体験、自然観察、清掃活動などに取り組む団体です。小学校や地域単位で組織され、県下で155団(7,687人)、淡路地区では19団(856人)が結成されています。当協議会は、淡路地区での活動への支援、指導を行っています。

緑の少年団は、普段は各地域で緑の募金や花壇づくりなどの活動を行っていますが、全県活動として、今年度は8月9日、淡路文化会館での「指導者研修会」や11月6日、洲本市三熊山での「ひょうご森のまつり2016」へ参加します。また昨年度は、「富島小学校緑の少年団」が「活動発表大会」で最優秀賞を受賞されるなど、熱心な活動が行われています。

活動に興味のある方は、洲本農林水産振興事務所森林課までご連絡下さい。【電話0799-26-2103】

## 淡路文化会館からのお知らせ

いざなぎの丘

# 元気っ子フェスティバル

子どもから大人まで、体験イベントや遊びを通して、3世代の心の交流を深めます。淡路の元気っ子、集まれ!

### わくわく体験ブース

- ★しおりづくり
- ★ブリクラ
- ★アクセサリーづくり
- ★まんげきょうづくり
- ★いとむかしのあそび
- ★ことりぴよぴよ
- ★かみひこうき
- ★ゴムでっぽう
- ★ストーンペインティング
- ★きよだいシャボン玉
- ★そのほか

### 飲食・販売ブース

- ★たこやき
- ★カップケーキ
- ★やきそば
- ★かき氷・ジュース
- ★淡路たまらんやき
- ★からあげ
- ★たこめし
- ★フランクフルト
- ★そのほか

日時：10月2日(日)  
場所：淡路文化会館

### 同時開催

- ◆県民交流広場  
淡路地域交流フェスタ
- ◆商品テスト体験コーナー

入場無料



### 協賛イベント

- 放水体験 10:15~11:45
- ミニパト 12:00~13:30



## 淡路日本画セミナー色紙展

淡路文化会館が行っている「淡路日本画セミナー」の受講生の作品展示をします。多くの皆様のご来場・ご鑑賞をお待ちしています。

- ◆日時：9月9日(金)~23日(金)  
9:00~17:00
- ◆場所：淡路文化会館



## 淡路消費生活センターからのお知らせ

### 消費者力アップリレーセミナー — 受講生募集 —

安全・安心な生活を送るため消費者力(理解・選択・行動できる力)を高めるためセミナーを開催します。是非、ご参加ください。

回	テーマ	会場	日程
1	高齢者の消費者被害防止に向けて	南あわじ市	9/17(土)
2	金融商品のトラブルについて	南あわじ市	10/17(月)
3	健康食品について	洲本市	11/18(金)
4	終活について	洲本市	12/9(金)
5	日々の暮らしに役立つ法律	淡路市	1/30(月)
6	スマホやネットに潜む危険	淡路市	2/20(月)

※ 詳しくは下記までお問い合わせください。

- 参加費・・・無料
- 定員・・・各40名(先着順)
- 申込先・・・兵庫県淡路消費生活センター  
TEL 0799-26-3360  
FAX 0799-26-3090

兵庫県淡路消費生活センター  
消費生活相談・多重債務相談  
☎0799-23-0993  
9:00~12:00 13:00~16:30  
(土日祝日・年末年始は除く)



## 淡路島くにうみ協会からのお知らせ

淡路島が生んだ偉人

### 第八回永田青嵐顕彰 全国俳句大会

作品募集

投句要領：未発表の近作1人2句以内  
(有季定型・投句料無料)

選者：代表選者 稲畑汀子先生  
(俳誌ホトトギス名誉主宰)

投句締切：平成28年10月31日(月)

表彰・発表：平成29年2月26日(日)

### 淡路花祭2016秋開催

フラワーオブジェ「上立神岩」の展示や「高校生花とみどりのガーデン」のほか、クイズラリーやフォトコンテスト入賞作品の展示を実施

- 日時：9/17(土)~11/6(日)
- 会場：淡路夢舞台ほか淡路島全島で開催
- その他：散策自由(一部有料)

※詳しくは「淡路花祭」ホームページへ

(一財)淡路島くにうみ協会

〒656-0022洲本市海岸通1-11-1

TEL 0799-24-2001

施設等	イベント	日時・会場	料金等
<b>市民交流センター</b> 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	<b>第4回明兆顕彰作品展</b> 明兆が元祖である水墨画を中心に絵手紙等も展示しています。	<b>日時</b> ：9/1(木)～29(木) 9:00～21:00 初日は夕方から最終日は16:00まで ●月曜日休館 <b>場所</b> ：アールギャラリー	★観覧無料 【問】市民交流センター TEL 0799-24-4450
<b>兵庫県立淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」</b> 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201	<b>淡路夢舞台 花の文化祭 フラダンス、ベリーダンスフェスティバル</b>	<b>日時</b> ：9/17(土)～19(月祝) 10:00～18:00 (最終入館17:30) <b>場所</b> ：淡路夢舞台橿円フォーラム、奇跡の星の植物館	★入館料 大人 600円 65歳以上 300円 高校生 300円 中学生以下無料
	<b>淡路夢舞台 花の文化祭 あわじ食手作り雑貨バザール</b>		
	<b>南の島の夏物語 トロピカルワンダーランド</b>	<b>日時</b> ：～9/23(金) 10:00～18:00	
<b>洲本市文化体育館</b> 〒656-0021 洲本市塩屋1丁目1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	<b>交通安全ポスター展</b>	<b>日時</b> ：9/17(土)～10/2(日) 9:00～21:00 初日15:00～最終日10:00迄 <b>場所</b> ：エントランス	★観覧無料 【問】洲本市人権推進課 TEL 0799-22-2580
	<b>しばえもん座 よしもとお笑いライブ in 洲本2016</b> 中川家・メッセンジャー・テンダラー・藤崎マーケット・吉本新喜劇等	<b>日時</b> ：9/17(土) 2時間公演 ①11:30～ ②14:30～ ③17:30～ <b>場所</b> ：文化ホール『しばえもん座』	★全席指定 4,000円 (当日500円増) 【問】洲本市文化体育館 TEL 0799-25-3321
<b>南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館</b> 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1	<b>ちんげんさいのキャンパッチョナイワールド ～川東文純絵本原画展～</b>	<b>日時</b> ：～9/25(日) 9:00～17:00 (入館は16:30まで) ●月曜休館 ※19(月祝)は開館、翌日休館	★大人 300円 高大生 200円 小中生 100円 ※小中生は「ココロンカード」「のびのびパスポート」利用可 【問】玉青館 TEL 0799-36-2114
<b>淡路島 国営明石海峡公園</b> 〒656-2306 淡路市夢舞台8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	<b>秋のカーニバル</b>	<b>日時</b> ：9/17(土)～11/6(日) 9:30～17:00(開演時間) ※イベントにより異なる	★料金はイベントにより異なる ※別途入園料・駐車料金が必要
<b>淡路人形座 「9月公演」 『阿波十』</b> 〒656-0501 南あわじ市福良甲1528-1地先 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072	<b>【定時公演】</b> ①9/1(月)～5(月)、9(金)、10(土)、12(月)、15(木)～22(木祝)、24(土)、25(日) 13(火) 13:30 15:10 ★大人 1,500円 中高生 1,300円 小学生 1,000円 幼児 300円 「人形解説」「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」 ②9/6(火)、8(木)、23(金)、13(火) 10:00 11:10 ★大人 1,000円 中高生 800円 小学生 600円 幼児 200円 「人形解説」「戎舞」 ①②●定時公演時間 10:00, 11:10, 13:30, 15:00 <b>【臨時公演】</b> 30名様以上・15日前までの予約が必要 9:00、16:00 <b>【9月の休館日】</b> 9/7(水)、14(水)、21(水) ※11(日)、26(月)～30(金)出張公演のため臨時休館とします。 【問】淡路人形座 TEL 0799-52-0260 FAX 0799-52-3072		

施設等	イベント	日時・会場	料金等
<b>淡路文化会館</b> 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	①高田雅子墨彩画展 ②元北淡町役場有志展 ③淡路日本画セミナー 「三美会色紙展」 ④明治・大正・昭和の絵 はがき展 ⑤洲本市制10周年記念 2015すもとの夕日フォト コンテスト応募作品展 ⑥全日写淡路支部作品展 2016	<b>日時</b> ①②～9/4(日) ③9/9(金)～23(金) ④9/6(火)～14(水) ⑤9/16(金)～30(金) ⑥9/26(月)～10/8(土) 9:00～17:00 <b>場所</b> ①③⑥美術展示室 ②④⑤県民ギャラリー	★無料 【問】淡路文化会館 TEL 0799-85-1391
<b>淡路市立サンシャインホール</b> 〒656-2305 淡路市浦148-1 TEL 0799-74-0250 FAX 0799-74-0256	ふだん着ロビーコンサート ～小さい秋見つけた～	<b>日時</b> ：9/25(日) 14:00～14:00 <b>場所</b> 淡路市立サンシャインホール	★入場料無料 【問】淡路市立サンシャイン ホール TEL0799-74-0256
<b>益習の集い</b> 〒656-1318 洲本市五色町鮎原神陽600-71 TEL 0799-32-1032 FAX 0799-22-6007	子孫が語る『岡田鴨里と その時代』 講師 石濱裕美子氏 (早稲田大学教授)	<b>日時</b> ：9/11(日) 14:00～ <b>場所</b> ：洲本市総合福祉会館	★入場無料 先着100名 【問】三宅 TEL0799-32-1032

## Awaji Art Circus 2016

(あわじアートサーカス2016)

### 淡路にいながら世界旅行！？

【日時】10/1(土)～30(日)13:00～16:00 ※火曜・水曜休み

【場所】淡路島内11カ所(淡路島公園、淡路夢舞台、淡路ハイウェイオアシス、道の駅東浦ターミナルパーク、北淡震災記念公園、のじまスクエア、ミエレ、あわじ花さじき、洲本市民広場、淡路ファームパークイングランドの丘前、美菜恋来屋)

※曜日によって開催会場が異なるため、詳しくはHPをご覧ください。(http://awajiartcircus.com/) 【費用】無料

【問】Awaji Art Circus実行委員会事務局

E-mail: awajiartcircus@pasonagroup.co.jp

TEL 0799-73-2280

本イベントでは、世界12カ国から厳選された海外アーティストが淡路島の各所でアートパフォーマンスを披露します。驚きのパフォーマンスを見て、体験して、素敵な写真を撮って、アーティストと交流して・・・日本にいるとは思えない！「世界」を感じながら、淡路島の魅力あふれる場所を巡るあなただけのアートの旅に出掛けませんか？



### 編集だより

ポケットあわじの担当になって、5カ月！少しは慣れてきましたが、毎月の新聞発行は結構大変なことが多いです。

月に一度の編集会議で、次のテーマや取材先・担当を決めます。応援隊の皆さんは日ごろから情報収集ができていて、淡路の情報が次々と出てきます。編集会議後、10日ほどの間に取材と原稿仕上げ！その行動力と取材先のご協力に感謝です。月の後半は私の出番です。印刷は1日中印刷室に閉じこもって頑張っています。今後も身近な淡路の情報発信をしていければと思います。いい情報があればお寄せください。(担当:安井)

「ポケットあわじ」は、応援隊の手により取材や編集がされ、今月より3,400部発行しています。そして、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約220カ所に無料配布しています。淡路文化会館のホームページには、カラー版を掲載していますので、是非ご覧ください。また、読者の皆さまからのお便り、情報をお待ちしています。http://www.eonet.ne.jp/~awaji-c c /

(発行) 淡路生活創造応援隊  
 淡路文化会館・淡路文化会館運営協議会  
 〒656-1521 淡路市多賀600  
 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400  
 E-mail : a-pocket@hyogo-ikigai.jp



## 私たちはポケットあわじを応援します。

